

腎不全治療の更なる向上を目指して

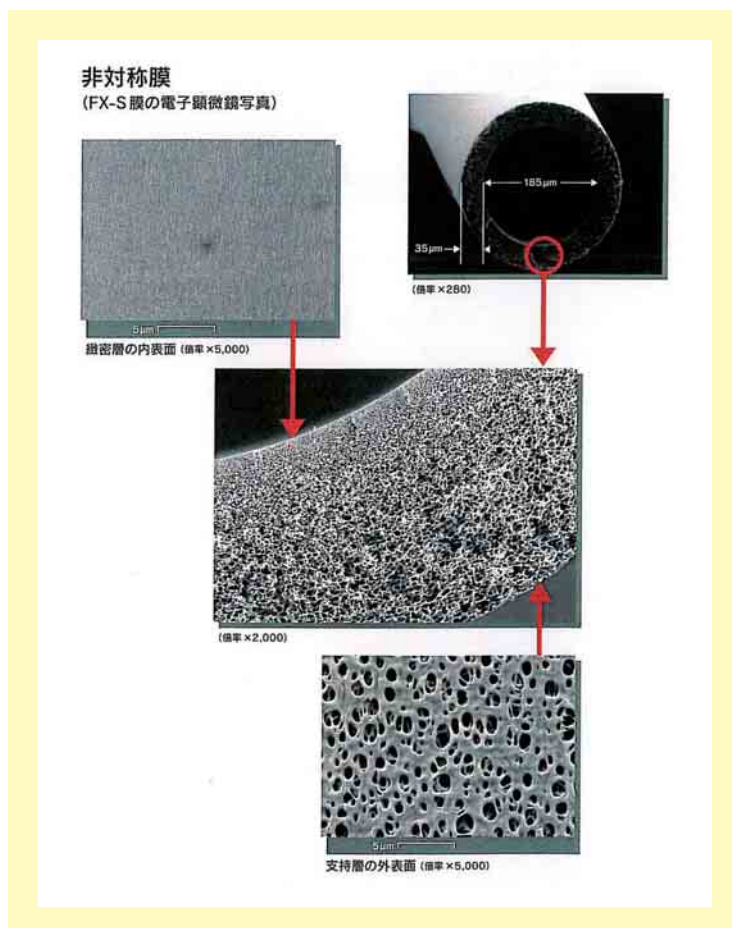
## 人工透析用ポリスルフォン中空糸膜

中空糸膜は、ろ過機能を持つストロー状の繊維で、腎臓病の治療法の一つである人工透析に使われています。中空糸の壁には小さな孔が開いており、血液はこの中空糸膜を介して血液と透析液を接触させ、血液中に蓄積した老廃物や過剰な水分などを除去する役目を担います。

中空糸膜はエンジニアリングプラスチックに属するポリスルフォン樹脂を溶剤に溶解し、この粘性のある溶液を糸状に変化させ、凝固・洗浄・乾燥・巻き取り・切断の工程を経た製品（中空糸束）を包装して仕上がります。製品分析で品質管理された製品が、人工透析用ポリスルフォン中空糸膜として出荷されます。

## セールスポイント

- 本社は、ドイツ、バドホンブルグ市のフレゼニウス・メディカルケア社。
- フレゼニウス社の世界シェアは40%で世界第1位。
- 中空糸膜は、ドイツのフレゼニウス社が世界に先駆けて開発を手がけ、約10年の開発期間を要して試作されました。実用化されて以来、その性能は高く評価され、今日まで優れた透析ろ過機能を持つ人工腎臓として世界的に慢性腎不全患者の方々に利用されています。透析医療のリーディングカンパニーのグループ会社として、高い倫理観と使命感に根ざした企業理念のもと、患者さんの生活の質（QOL）向上を念頭に置いた製品づくりを日々行っています。



## 経営者の一言

代表取締役社長  
角田 礼昭

フレゼニウスグループは最新の透析療法に対して増え続ける要請にしっかり応え、更なる成長を目指し、常にたゆまぬ努力を続けています。継続的な技術革新を常にリードするため、社員が一丸となり、明確な目標を持った戦略を遂行しています。透析医療に必要な一連の事業活動・医療活動の流れすべてを視野に、製品から医療サービスまでを一貫して提供しています。最高の透析医療水準 — これが私たちの基準です。

業 種 化学繊維製造業  
代 表 者 代表取締役社長 角田 礼昭  
設 立 平成2年  
資 本 金 4億8,000万円  
従 業 員 数 68人  
所 在 地 〒879-7304 大分県豊後大野市犬飼町大寒300番地  
T E L 097-578-1164  
F A X 097-578-1165  
e-mail FMC@fresenius  
U R L http://www.fresenius.co.jp

事業内容 ●人工透析用中空糸膜の製造および販売

工場見学…不可  
インターンシップの受け入れ…不可

※内容は平成21年3月時点